

報告第20号

一般財団法人西海市農業振興公社令和8事業年度事業計画及び予算並びに令和7事業年度決算報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、一般財団法人西海市農業振興公社令和8事業年度事業計画及び予算並びに令和7事業年度決算について、次のとおり報告する。

令和8年9月4日

西海市長 瀬川 光之

令和 8 年度事業計画書

■ 事業の基本方針

わが国の農業は、近年の気候変動の深刻化による異常気象や自然災害の増加、さらには農業従事者の減少と高齢化による生産基盤の弱体化など、依然として厳しい状況に置かれている。加えて、国際情勢の不安定化に伴う肥料・飼料・燃油など農業資材価格の価格高騰や、円安の継続が農業経営に大きな負担を与えている。

このような環境下において、西海市農業振興公社は農業生産の維持・向上に向けて経営規模の拡大や農地の集積・集約化をさらに推進し、意欲ある農業者が安定的かつ継続的に農業に取り組める体制づくりを強化していきたい。

また、農業をリタイアする農家や規模縮小を検討する農家への支援も重要であり、耕作放棄地の発生を未然に防ぐため、農業委員や農地最適化推進委員と連携し、農地中間管理事業を通して次の担い手への円滑な農地の引き継ぎを進めていく。

農家の労力負担の軽減を目的とした農作業支援事業。稲刈り受託作業では、令和 7 年度にコンバインを 1 台追加導入した。作業能力が向上し受託件数の増加につながった。今後もさらなる利用拡大を図っていく。

さらに、6 次産業化の推進においては市内の農産加工グループの活動を支援するとともに、県立西彼農業高等学校との共同研究を継続し、地元農産物を活用した新たな加工品の開発に取り組んでいきたい。

■ 事業内容

1. 農地中間管理事業

農地中間管理事業とは「農地を貸したい人」と「農地を借りて農業をしたい人」を結びつける公的制度である。長崎県農業振興公社（農地中間管理機構）と業務委託契約を結んでいる。

各地域で実施中の基盤整備事業においては天久保地区・太田和地区は令和6年度に農地の集積が完了している。

また、白崎地区は基盤整備後の登記が完了し新しい地番・面積にて集積・集約が出来た。今年度は小迎地区も同様の手続きを行う予定である。面高地区については集積した農地の内、更新を迎えるものもあるため再度集積の手続きを進めて行きたいと考える。このように基盤整備事業実施エリアでも重要な役割を担う事業である。今後も各地域の基盤整備事業へ参画し協力して行きたい。

また、令和6年度に策定された『地域計画』では将来の農地利用の姿である目標地図を実現するため、効率的かつ安定的な農業経営を営む者に対し関係機関と連携して事業推進を行う。

※令和8年度の農地集積目標：35ha



認定農業者連絡協議会 青年農業者と合同研修
(令和7年9月18日)



面高基盤整備事業・協議
(令和7年12月24日)

2. 農地管理事業

令和2年度から農地利用集積円滑化事業での新規貸借契約が終了し、西海市農業振興公社が行う農地の貸借契約は農地中間管理事業に一本化された。

農地利用集積円滑化事業で継続中の農地は引き続き農地中間管理事業へ移行予定であるが未相続農地が多数あることも課題である。

また、西海市から借受けた圃場に植栽している原口早生についても今後も引き続き管理を行い地元の小学生に社会科の課外授業の場として提供し、摘果体験や収穫体験を通じ地元の特産品に親しみを持ってもらえる機会を増やして行く。収穫したみかんについては西海市主催のイベント等で販売を行い西海市農業振興公社のPRに努めた。



西海東小学校3年生・摘果体験
(令和7年7月10日)



西海東小学校3年生・収穫体験
(令和7年11月4日)



ぎゅぎゅっと！西海フェス2025 (令和7年11月9日)

3. 農作業支援事業

西海市の農業従事者の内、約7割が65歳以上であり更に高齢化は進んでいく見込みである。担い手不足や後継者不足が原因である。このような状況のなか農家の労力負担を軽減することを目的として行っているのが農作業支援事業である。

その中でも稲刈りの受託作業は令和7年度、計画目標1,350aに対し1,887aと計画を約1.4倍も上回った。これはコンバインを1台増設した事で1日の対応可能面積が増え、作業効率が大幅に向上したからである。これらの事業を更に農家へ周知するために、「西海市地域農業再生協議会」の事務局の協力のもと水稻共済細目書の送付時に事業のチラシを同封している。今後もチラシなどによる広報活動を継続して行い、田植えや稲刈り等の農作業受託利用者を増やして行きたい。

稲刈りの受託作業については今年度もコンバイン2台・粃乾燥機3台、JAのライスセンター等と連携を図りながら農家の支援を行っていく。

《 令和8年度受託目標面積 》

- ・ 稲刈り作業：1,400a
- ・ 田植え作業受託：250a



稲刈作業



粃乾燥後の粃渡し作業

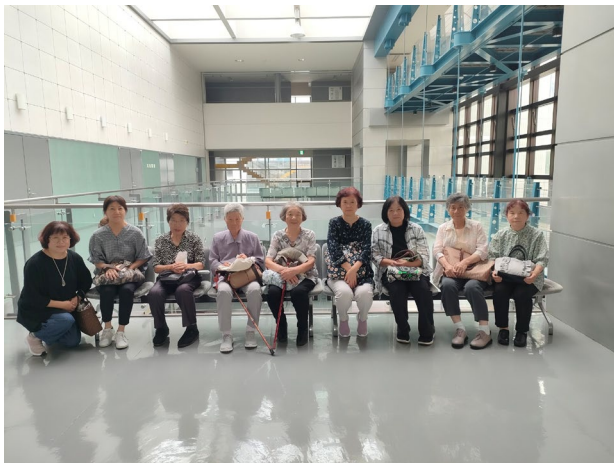
4. 6次産業化推進事業

県立西彼農業高等学校の食品加工部の生徒と共に取り組んでいる共同研究では令和7年度から『ゆで干し大根』を使った商品の開発に取り組んでいる。研究中の試作品、ゆで干し大根を使った3種のソースはぎゅぎゅっと！西海フェスで来場者に試食アンケートを行った。他にも菓子やヌードルなど研究中であり商品の選定に難航しているところである。引き続き西海市の農産物を原料とした商品の共同研究事業について継続して、後押ししていく。

また、6プロジェクトでは加工グループへの協力としてJA祭への参加など活動への支援を行っていく。



ぎゅぎゅっと！西海フェス (令和7年11月9日)



加工食品技術セミナー
(令和7年7月11日)



JA祭
(令和8年2月6.7日)

令和8年度当初予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和8年度 (a)	令和7年度 (b)	差 引 (a-b)	備 考
I 収入の部				
1. 補助金等収入	15,572,000	15,091,000	481,000	
(1) 一般管理費	15,572,000	15,091,000	481,000	
補助金	15,522,000	15,041,000	481,000	市補助金
雑収入	45,000	45,000	0	冷蔵庫及び冷凍庫使用料他
預金利息	5,000	5,000	0	
2. 事業収入	13,644,000	13,169,000	475,000	
(1) 農地管理事業	1,671,000	1,584,000	87,000	
補助金	1,031,000	944,000	87,000	市補助金
農地貸付料	630,000	630,000	0	約7戸分 15ha他
販売収入	10,000	10,000	0	みかん販売
(2) 農作業支援事業	4,300,000	4,300,000	0	
補助金	0	0	0	市補助金
受託収入	4,300,000	4,300,000	0	農作業受託収入
(3) 6次産業化推進事業	295,000	330,000	-35,000	
補助金	285,000	280,000	5,000	市補助金
販売収入	10,000	50,000	-40,000	アイス・ペースト販売他
(4) 農地中間管理事業	7,378,000	6,955,000	423,000	
委託料	7,378,000	6,955,000	423,000	県より受託事業
3. 基本財産運用収入	6,000	6,000	0	
預金利息	6,000	6,000	0	定期預金
当期収入合計	29,222,000	28,266,000	956,000	

令和8年度市補助金	16,838,000
令和7年度市補助金	16,265,000
増減	573,000

科 目	令和8年度（a）	令和7年度（b）	差 引（a-b）	備 考
Ⅱ 支出の部				
1. 一般管理費	15,572,000	15,091,000	481,000	市補助 15,522,000
役員報酬	1,920,000	1,920,000	0	理事長1名
給与	8,394,000	8,019,000	375,000	事務局長給与及び賞与20%+職員2名分+中間嘱託50%
通勤手当	264,000	360,000	-96,000	理事長+職員2名分
福利厚生費	1,789,000	1,775,000	14,000	事務局長給与20%及び賞与+職員2名分+嘱託50%、労働保険料
旅費交通費	81,000	81,000	0	理事会、評議員会費用弁償
需用費	898,000	831,000	67,000	光熱水費・燃料費・公社周辺建物修繕費10万他
役務費	275,000	255,000	20,000	振込手数料、電話代他
委託料	579,000	526,000	53,000	PC保守料、会計士システム保守 PC設定料（Windowsサポート終了による）
使用料及び賃借料	743,000	743,000	0	コピー機、車両リース、PCリース
負担金	4,000	4,000	0	社会保険協会費
公課費	71,000	71,000	0	法人市民税・県民税
退職者共済掛金	504,000	456,000	48,000	職員3名分
交際費	50,000	50,000	0	公社単独
2. 事業費	13,644,000	13,169,000	475,000	
(1) 農地管理事業	1,671,000	1,584,000	87,000	市補助 1,031,000
賃金	84,000	78,000	6,000	柑橘園作業員
福利厚生費	15,000	5,000	10,000	労働保険
旅費	0	0	0	
需用費	399,000	329,000	70,000	燃料費・光熱水費・消耗品費
役務費	160,000	169,000	-9,000	利用契約に係る郵便料及び振込手数料、共済費他
使用料及び賃借料	630,000	630,000	0	農地賃借料
委託料	218,000	218,000	0	保全管理費
負担金	150,000	150,000	0	水土里ネット
公課費	15,000	5,000	10,000	自動車税
(2) 農作業支援事業	4,300,000	4,300,000	0	市補助 0
賃金	1,935,000	1,935,000	0	オペレーター賃金
福利厚生費	59,000	30,000	29,000	労働保険
需用費	1,682,000	1,986,000	-304,000	燃料代、修繕費他
役務費	190,000	173,000	17,000	自動車保険、振込手数料
使用料及び賃借料	350,000	100,000	250,000	フォークリフトレンタル
公課費	84,000	76,000	8,000	車検時重量税・印紙税
機械購入費		4,000,000	-4,000,000	コンバイン3条刈 公社単独
(3) 6次産業化推進事業	295,000	330,000	-35,000	市補助 285,000
賃金	12,000	12,000	0	バス運転手等
旅費	14,000	14,000	0	旅費
需用費	12,000	12,000	0	消耗品等
役務費	22,000	20,000	2,000	振込手数料等
委託料	200,000	250,000	-50,000	6次プロジェクト委託、西彼農業高校委託
使用料及び賃借料	33,000	20,000	13,000	出張時通行料及び駐車料金、マイクロバス使用料
原材料費	0	0	0	原料購入
負担金	2,000	2,000	0	食品衛生協会、責任者講習会会費
(4) 農地中間管理事業	7,378,000	6,955,000	423,000	県公社より受託
3. 予備費	6,000	6,000	0	
当期支出合計	29,222,000	28,266,000	956,000	

令和 7 年度事業報告書

I. 【事業実績総括】

令和 7 年度の農林業センサスによると、この 25 年の間にわが国の基幹的農業従事者は約半分以上と減少傾向にあり、平均年齢は約 67 歳台と高齢化も進んでいる。西海市においても基幹的農業従事者の約 7 割が 65 歳以上で、後継者不足である。また、荒廃農地の増加により耕地面積も減少している。これからの農業を取り巻く環境は年々厳しい状況である。

また、国際情勢による影響として海外からの供給に支えられている肥料・飼料・燃料は、戦争・紛争・物流混乱・円安などの影響を受けやすく農業経営にも影響を及ぼしている。

そのようななか、西海市農業振興公社は将来の農用地利用を目標地図として明確化する地域計画においても農地中間管理事業の事業推進を図るほか、白崎基盤整備地区の換地・登記後の新地番での再設定等に取り組み、担い手の農地集約化に貢献が出来た。

また、農家の労力負担の軽減を目的とした農作業支援事業ではコンバインを 1 台追加導入したことで作業能力が向上し、受託数の増加につながった。

さらに 6 次産業化の推進では県立西彼農業高等学校との共同研究を継続し、ゆでぼし大根を使った試作品をぎゅぎゅっと！西海フェス 2025 にて試食アンケートを行った。他にも菓子やヌードルの試作も行ったが難航している。その他、市内の農産加工グループへ活動支援としてセミナー研修や J A 祭への参加をした。

Ⅱ・【事業内容】

1. 農地中間管理事業

平成27年度から集積を開始した白崎基盤整備地区の登記が完了し、従前地番を解約後、新地番で再設定を行い担い手の農地集約に貢献が出来た。また、農業経営基盤強化促進法の改正により農地の貸借契約は農地中間管理事業と農地法3条許可の2択となり、農地中間管理事業の受け手の要件がある中で、地域農業の在り方や目指すべき将来の農用地利用を目標地図として明確化し、効率的な農地利用の推進を図る。地域計画においても事業推進を行う事で目標面積 35ha を上回る実績となった。

－農地中間管理事業実績表－

年 度	集積筆数	集積面積	集積農家	配分農家
令和7年度	281筆	38.8ha	116戸	61戸
令和6年度	553筆	55.9ha	162戸	34戸
令和5年度	288筆	36.4ha	78戸	66戸
令和4年度	283筆	33.4ha	129戸	64戸
令和3年度	144筆	21.5ha	93戸	121戸
令和2年度	169筆	22.7ha	85戸	50戸
令和元年度	167筆	25.7ha	88戸	63戸
平成30年度	754筆	82.2ha	174戸	87戸
平成29年度	512筆	73.6ha	218戸	121戸
平成28年度	570筆	81.9ha	122戸	70戸
平成27年度	372筆	36.3ha	106戸	32戸
平成26年度	100筆	15.4ha	33戸	16戸
累 計	4,193筆	523.8ha	1,404戸	785戸



認定農業者連絡協議会 青年農業者と合同研修
(令和7年9月18日)



面高基盤整備事業・協議
(令和7年12月24日)

2. 農地管理事業

公社が管理を行っているみかん園においては、西海市立西海東小学校の3年生を対象にみかんの栽培について、令和7年度も2つの体験型学習を行った。7月に摘果体験、11月に収穫体験である。西海市の基幹産業であるみかんの栽培について学んでもらうきっかけとなった。また、収穫体験後に残ったみかんは西海市主催のイベントぎゅぎゅっと！西海フェス 2025 で袋詰め販売を行い来場者に西海市のみかん和西海市農業振興公社のPRも行った。

また、農地中間管理事業に一本化された事により新規受付が終了している農地利用集積円滑化事業は継続中の農地が未だあるが、順次農地中間管理事業へと移行中である。

農地管理状況内訳表

令和8年3月31日現在（㎡）

町名	借受農地		貸出農地		未貸出農地	
	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積
西彼町	0	0	0	0	0	0
西海町	5	9,759	5	9,759	0	0
大瀬戸町	0	0	0	0	0	0
大島町	223	115,540	170	89,713	53	25,827
合計	228	125,299	175	99,472	53	25,827



西海東小学校3年生・摘果体験
(令和7年7月10日)



西海東小学校3年生・収穫体験
(令和7年11月4日)



ぎゅぎゅっと！西海フェス 2025 (令和7年11月9日)

3. 農作業支援事業

繁忙期における農作業の支援対策として、堆肥散布・田植え・稲刈作業・籾乾燥の受託作業を行った。令和7年度の田植え作業は目標の250aに対して244aと目標に近い数字となった。稲刈作業は目標面積の1,350aに対し1,871a、籾乾燥作業は目標1,950袋に対し2,215袋と作業依頼の増加により計画を上回ることが出来た。

また、令和7年度からコンバインを1台増設し2台体制で作業を行う事で大幅に作業効率が向上し、依頼農家の要望に応えることが出来た。近年、個人の農作業受託農家の廃業に伴い、今後、公社への作業依頼の増加が見込まれ、より一層の期待が寄せられている。事業のPRについても「西海市地域農業再生協議会」の事務局の協力のもと水稻共済細目書の送付時に農作業支援事業のチラシを同封してもらい、市内の水稻農家へ周知を行った。今後も事業のPRチラシの配布は継続して行い当事業の利用拡大を目指す。

項目 年度	受委託作業名			
	田植面積	稲刈面積	乾燥籾数量 (依頼件数)	堆肥散布
令和7年度	244 a	1,871 a (79 件) 内R C持込 786 a (26 件)	2,215 袋 (60 件) 内籾乾燥のみ 262 袋 (7 件)	41 t
令和6年度	133 a	1,340 a (58 件) 内R C持込 478 a (16 件)	1,997 袋 (55 件) 内籾乾燥のみ 609 袋 (14 件)	26 t
令和5年度	106 a	1,174 a (52 件) 内R C持込 468 a (15 件)	1,477 袋 (43 件) 内籾乾燥のみ 195 袋 (6 件)	40 t
令和4年度	128 a	1,106 a (51 件) 内R C持込 400 a (14 件)	1,449 袋 (43 件) 内籾乾燥のみ 218 袋 (5 件)	27 t
令和3年度	75 a	919 a (44 件) 内R C持込 264 a (10 件)	1,369 袋 (38 件) 内籾乾燥のみ 97 袋 (2 件)	21 t
令和2年度		646 a (30 件)	1,110 袋 (30 件)	14 t
令和元年度		505 a (24 件)	1,030 袋 (27 件)	112 t
平成30年度		277 a (13 件)	455 袋 (13 件)	164 t
平成29年度		56 a (4 件)	4 件 (6 回)	106 t
平成28年度		55 a (4 件)	4 件 (7 回)	98 t



田植作業



稲刈作業

4. 6次産業化推進事業

令和7年7月に長崎県工業技術センターにて「加工食品技術セミナー」が開催され、6プロジェクトのメンバーで参加した。また、2月には「JA 祭」が2日間にわたり開催され、6プロジェクトメンバーの3グループに出店協力をいただいた。1日目は平日ということもあり来場者は少なかったものの、2日目は多くの来場者で賑わい、加工品のPRを行うことができた。

長崎県立西彼農業高等学校の食品加工部の生徒達と共に取り組んでいる西海市の農産物を原料にした新商品開発事業については、昨年度から開発を続けている「かぼちゃのバウムクーヘン」の普及活動の継続とともに「ゆでぼし大根」を用いた新商品開発にも取り組んでいる。ぎゅぎゅっと！西海フェス 2025 へ出店し、ゆでぼし大根を用いたソースを作成し試食を実施、多くの来場者に味わっていただいた。新商品開発に向けてゆでぼし大根に関する講義の実施および製造現場の見学を実施し新商品開発に向けて取り組んでいく。



ぎゅぎゅっと！西海フェス 2025 ①
西彼農業高校（令和7年11月9日）



ぎゅぎゅっと！西海フェス 2025 ②
試作品のソース



6プロジェクト 加工食品技術セミナー
（令和7年7月11日）



農産加工グループ JA祭への出店
（令和8年2月6・7日）

令和7年度収支決算書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

I. 収入の部

(単位: 円)

科目	(b) 決算額	法人会計	農地管理事業	農作業支援事業	6次産業化推進事業	農地中間管理事業	備考
1. 事業収入 (1) + (2)	12,203,139	36,046	458,988	4,928,275	42,580	6,737,250	
(1) 受託収入	12,020,040	0	421,588	4,861,202	0	6,737,250	
農作業受託収入	4,861,202			4,861,202			
農地貸付収入	421,588		421,588				
委託料	0						
農地中間受託収入	6,737,250					6,737,250	
(2) 雑収入	183,099	36,046	37,400	67,073	42,580	0	
預金利息	17,039	17,039					
販売収入	79,980		37,400		42,580		
雑収入	86,080	19,007	0	67,073	0		
2. 補助金収入	14,358,261	13,926,625	418,570	0	13,066	0	
公社運営補助金収入	14,358,261	13,926,625	418,570	0	13,066		
3. 基本財産運用収入	339	339					
(A) 当期収入合計	26,561,739	13,963,010	877,558	4,928,275	55,646	6,737,250	
前期繰越収支差額	5,795,660	2,060,993	558,774	3,175,893	0		* 前期より転記
(B) 収入合計	32,357,399	16,024,003	1,436,332	8,104,168	55,646	6,737,250	

II. 支出の部

科目	(b) 決算額	法人会計	農地管理事業	農作業支援事業	6次産業化推進事業	農地中間管理事業	備考
1. 一般管理費	13,941,625	13,941,625	0	0	0	0	需用費 内訳
報酬	1,927,619	1,927,619					消耗品 332,774
給与	7,560,475	7,560,475					燃料費 58,909
賃金	0	0					光熱水費 201,576
通勤手当	247,320	247,320					修繕費 30,980
福利厚生	1,539,849	1,539,849					印刷費 0
旅費	69,300	69,300					食糧費 9,180
需用費	633,419	633,419					需用費計 633,419
役務費	217,053	217,053					
委託料	490,340	490,340					
使用料及び賃借料	726,090	726,090					
負担金	4,000	4,000					
公課費	71,000	71,000					
退職者共済掛金	440,160	440,160					
交際費	15,000	15,000					
2. 事業費	14,889,716	0	877,558	7,219,262	55,646	6,737,250	
(1) 農地管理事業	877,558	0	877,558	0	0	0	需用費 内訳
賃金	40,260		40,260				消耗品 108,971
福利厚生費	327		327				燃料費 75,599
旅費	0		0				光熱水費 32,972
需用費	259,198		259,198				修繕費 41,656
役務費	53,680		53,680				需用費計 259,198
使用料及び賃借料	372,793		372,793				
委託料	0		0				
負担金	146,300		146,300				
公課費	5,000		5,000				
(2) 農作業支援事業	7,219,262	0	0	7,219,262	0	0	需用費 内訳
賃金	1,683,758			1,683,758			消耗品 91,897
福利厚生費	4,211			4,211			燃料費 447,463
需用費	1,062,350			1,062,350			光熱水費 44,986
役務費	194,629			194,629			修繕費 478,004
農機修繕費	0			0			需用費計 1,062,350
公課費	91,500			91,500			
使用料及び賃借料支出	393,514			393,514			
機械購入費	3,789,300			3,789,300			
(3) 6次産業化推進事業	55,646	0	0	0	55,646	0	需用費 内訳
賃金	0				0		消耗品 0
旅費	2,200				2,200		燃料費 4,895
需用費	4,895				4,895		光熱水費 0
役務費	9,745				9,745		修繕費
使用料及び賃借料	28,020				28,020		需用費計 4,895
委託費	10,786				10,786		
原材料費	0				0		
負担金	0				0		
福利厚生費	0				0		
公課費	0				0		
(4) 農地中間管理事業	6,737,250	0	0	0	0	6,737,250	需用費 内訳
給料	4,500,160					4,500,160	消耗品 163,737
福利厚生費	800,265					800,265	燃料費 62,043
旅費交通費	4,400					4,400	修繕費 0
需用費	225,780					225,780	需用費計 225,780
役務費	216,519					216,519	
使用料及び賃借料	645,726					645,726	
通勤手当	344,400					344,400	
3. 予備費	0	0	0	0	0	0	
(C) 当期支出合計	28,831,341	13,941,625	877,558	7,219,262	55,646	6,737,250	
(A-C) 当期収支差額	▲ 2,269,602	21,385	0	▲ 2,290,987	0	0	
(B-C) 次期収支差額	3,526,058	2,082,378	558,774	884,906	0	0	

正味財産増減計算書

令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	非収益事業	収益事業	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託収入	0	12,020,040	12,020,040
農作業受託料	0	4,861,202	4,861,202
農地貸付料	0	421,588	421,588
委託料	0	6,737,250	6,737,250
雑収入	83,112	99,987	183,099
預金利息	17,039	0	17,039
販売収入	0	71,900	71,900
雑収入	66,073	28,087	94,160
補助金収入	13,926,625	431,636	14,358,261
公社運営補助金収入	13,926,625	431,636	14,358,261
基本財産運用収入	339	0	339
基本財産運用収入	339	0	339
経常収益計	14,010,076	12,551,663	26,561,739
(2) 経常費用			
事業費	0	19,827,095	19,827,095
役員報酬	0	1,542,096	1,542,096
給料	0	9,148,823	9,148,823
賃金	0	1,724,018	1,724,018
福利厚生費	0	1,704,662	1,704,662
旅費交通費	0	6,600	6,600
需用費	0	1,552,223	1,552,223
役務費	0	474,573	474,573
使用料及び賃借料	0	1,412,033	1,412,033
委託費	0	10,786	10,786
公課費	0	167,500	167,500
負担金	0	146,300	146,300
通勤手当	0	450,276	450,276
減価償却費	0	1,487,205	1,487,205
管理費	6,751,465		6,751,465
役員報酬	385,523		385,523
給料	2,939,832		2,939,832
福利厚生費	639,990		639,990
旅費交通費	69,300		69,300
需用費	633,419		633,419
役務費	217,053		217,053
使用料及び賃借料	726,090		726,090
委託料	490,340		490,340
交際費	15,000		15,000
負担金	4,000		4,000
公課費	0		0
通勤手当	141,444		141,444
退職者共済掛金	440,160		440,160
減価償却費	49,314		49,314
経常費用計	6,751,465	19,827,095	26,578,560
評価損益等調整前 当期経常増減額	7,258,611	△ 7,275,432	△ 16,821
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,258,611	△ 7,275,432	△ 16,821
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	7,258,611	△ 7,275,432	△ 16,821
他会計振替額	△ 7,275,432	7,275,432	0
当期一般正味財産増減額	△ 16,821	0	△ 16,821
一般正味財産期首残高	27,711,908	0	27,711,908
一般正味財産期末残高	27,695,087	0	27,695,087
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	27,695,087	0	27,695,087

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I. 資産の部		II. 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
普通預金	5,929,152	未払金	2,531,457
未収金	66,073	未払消費税	0
		預り金	21,075
流動資産合計	5,995,225	流動負債合計	2,552,532
2. 固定資産			
基本財産	20,000,000		
車輛運搬具	2		
器具備品	185,537		
機械装置	4,066,855		
固定資産合計	24,252,394	負債合計	2,552,532
		III. 正味財産の部	
		正味財産	27,695,087
資産の部合計	30,247,619	負債及び正味財産合計	30,247,619

財 産 目 録
令和8年3月31日現在

(単位:円)

科目		金額		
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金				
普通預金	長崎西彼農協 大瀬戸支店	5,476,706		
	十八親和銀行大崎支店	452,446		
未収金	農機具共済金	66,073		
流動資産合計			5,995,225	
2. 固定資産				
(1)基本財産				
定期預金	長崎西彼農協 大瀬戸支店	20,000,000		
(2)その他の固定資産				
車輛運搬具		2		
器具備品		185,537		
機械装置		4,066,855		
固定資産合計			24,252,394	
資産合計				30,247,619
II. 負債の部				
1. 流動負債				
未払金		2,531,457		
未払消費税		0		
預り金	従業員預かり源泉所得税等	21,075		
流動負債合計			2,552,532	
2. 固定負債		0		
固定負債合計			0	
負債合計				2,552,532
正味財産				27,695,087

監 査 報 告

令和8年6月4日

一般財団法人西海市農業振興公社

代表理事 瀬川 庄三 様

監事 森 浩三 

監事 松野 栄松 

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況についての報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの付属明細書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上